

# コードレスポンプ内蔵 電動エアベッド

CAB-002

バッテリー内蔵電動ポンプ付 (USBケーブル1本同梱 (Type-A to Type-C))

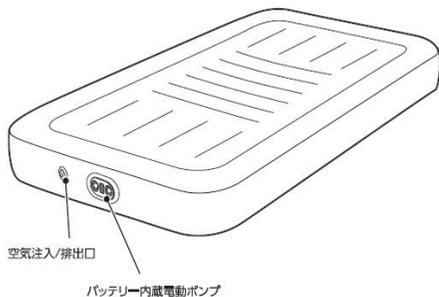
## 取扱説明書/使用上の注意及び禁止事項

安全、快適に使用していただくために、下記の注意事項・使用方法・お手入れ方法をお読みになり、いつでも読めるように大切に保管しておいてください。

### ■ 安全上のご注意とお願い

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を末永く安全にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後まで読み、正しくご利用いただけますようお願い申し上げます。なお、お読みになった後も、お使いになる方がいつでもご利用できる所に大切に保管してください。  
用途以外でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については責任を負いかねますのでご了承ください。  
※商品の外見・仕様は改善のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

### 各部名称



空気注入/排出口

バッテリー内蔵電動ポンプ

### ご使用の際について

- 布団や敷物等と一緒にご使用の場合は、湿気がこもり、かびなどの発生原因になりますので、できるだけ毎日、布団や敷物等を上げて通気を良くしてご使用ください。
- ポンプの連続運転はしないでください。エアベッドは約120秒で膨らみます。※使用状況により注入時間は異なります。
- 本製品の下に突起物などの異物が無いことを確認の上、平らな面でご使用ください。また、使用する際の服袋やポケットの内容物によってはベッドの表面を傷つけ空気もれにつながるおそれがあります。ご注意ください。
- 本製品は簡易型エアベッドです。常設用エアベッドとは異なりますのであらかじめご了承ください。

### リチウムイオン充電電池について

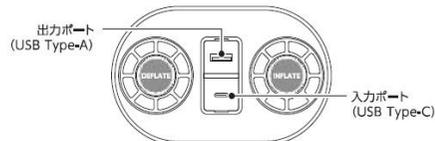
- 警告**
- 暗くなる場所や炎天下での使用、保管をしないでください。
  - 水に濡らしたり、湿気の多い場所で使用しないでください。火災、感電の危険があります。
  - 絶対に分解したり、修理したりしないでください。
  - 定格以外の電圧で充電しないでください。
  - 長期間使用しないと電池の自己放電により故障や寿命が短くなる場合があります。6か月に一度は充電を行ってください。
  - 臭気、異音、異常発熱等の異常がある場合は使用を中止してください。

### 充電・出力方法 ※ACアダプターは付属しておりません。

#### ■ 充電する場合

市販のACアダプターに接続した付属のケーブルを、本製品の入力ポート (USB Type-C) に接続します。フル充電まで約3.5時間、赤のランプが緑ランプになったら完了です。

**!** ご使用前に必ず充電してください。



出力ポート (USB Type-A)

入力ポート (USB Type-C)

#### ■ 出力する場合

本製品の出力ポート (USB Type-A) にお好みのケーブルを接続してご使用ください。

### 空気の注入方法

#### ■ 電動ポンプを使用する場合

1. 必ず空気注入/排出口のキャップが開まっていることを確認してください。
  2. 電動ポンプの [INFLATE] スイッチを押すと、空気の注入を開始します。
  3. エアベッドがお好みの硬さまで膨らんだら、スイッチを切ってください。
- ※エアベッドは約120秒で膨らみます。※使用状況により注入時間は異なります。※空気の入れすぎにご注意ください。



空気注入/排出口が開まっていることを確認。

#### ■ 市販のエアポンプを使用する場合

1. キャップを開け、お手持ちのポンプで空気を注入してください。上のキャップを開けると逆止弁付きの注入口となります。使用するポンプのサイズと環境に合わせて、ご使用ください。
  2. 注入後はしっかりキャップを開けてください。
- ※空気の入れすぎにご注意ください。  
※ポンプによっては使用できないものがあります。



上キャップ

逆止弁

下キャップ

空気注入口

空気注入口

### ご注意ください

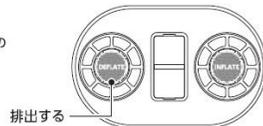
**!** 空気注入/排出口のキャップがしっかりと閉まっていないと微量ながら空気が漏れることがあります。ご使用前にキャップがしっかりと閉まっているか、確認して使用してください。また、空気が漏れている場合は、改めてキャップをしっかりと閉め直してください。

**!** エアベッド内の空気は温度変化によって膨張したり、収縮したりします。(気温が下がるとエアベッドがしぼむことがあります。) その際、説明書どおりに再度空気を追加注入してください。  
※使用後は若干、空気が減少いたします。そのときは空気を追加注入してください。  
※片方を浮かせて寝るなど、一方に偏った体重をかけるしないでください。  
※弱いつけて座らしないでください。けがや破損のおそれがあります。

### 空気の排出方法 (収納時)

#### ■ 電動ポンプを使用する場合

1. 電動ポンプの [DEFLATE] スイッチを押すと、空気の排出を開始します。
- ※電動ポンプの連続運転はしないでください。

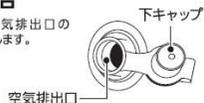


排出する

2. 空気が抜けはじめたら、折り目をつけないでゆるめにたたんでください。きっちりと折り曲げると亀裂・穴の原因となるおそれがあります。
3. 空気が抜けたらスイッチを切ってください。

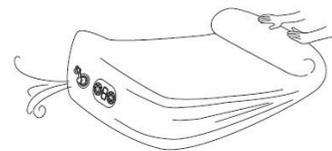
#### ■ 手動の場合

1. 図のように空気排出口のキャップを外します。



空気排出口

2. 空気を押し出します。たたむときは、折り目をつけないでゆるめにたたんでください。きっちりと折り曲げると亀裂・穴の原因となるおそれがあります。



### お手入れ・保管について

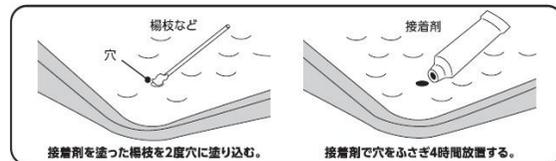
- 汚れた場合は、水または中性洗剤で洗ってください。シンナー、ベンジンなどの化学薬品や研磨剤入り洗剤の使用は避けてください。生地への損傷の原因となります。このとき、色落ちする場合があります。●よく乾かしてから、ゆるめにたたんで収納・保管してください。破損のおそれがあります。●車のトランクなど、高温になる場所に長期にわたって保管しないでください。
- エアベッドが濡った状態での収納・保管は避けてください。

### 穴が開いた場合の修理方法 ※付属のリペアキットをお使いください。必ず空気を抜いた状態で以下の作業を行ってください。

リペアキットの内容 ●ペロアシート×2 ●接着剤×1 ●補修シート×2

#### 穴が小さい場合

1. 付属の接着剤、もしくは、ご家庭のビニール用接着剤を楊枝などの先にとり、穴に塗り込んでください。この作業を2度ほど繰り返します。
2. その後、接着剤で直接、穴をふさぎます。
3. そのまま4時間放置して、接着剤が乾いたのを確認した後、空気を入れてください。

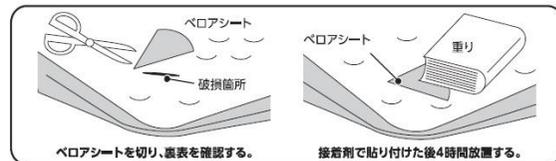


接着剤を塗った楊枝を2度穴に塗り込む。

接着剤で穴をふさぎ4時間放置する。

#### 上面の生地が破れている場合

1. 付属のペロアシートを破れた箇所の大きさに合わせて切ってください。
2. 付属の接着剤、もしくは、ご家庭のビニール用接着剤で、破れた箇所に貼ります。このとき、しっかり貼り付くように(本などの)重りをのせてもかまいません。
3. そのまま4時間放置して、接着剤が乾いたのを確認した後、空気を入れてください。

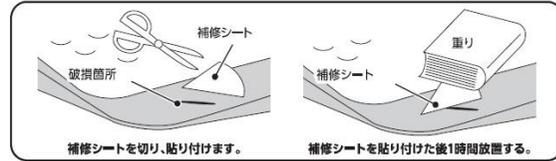


ペロアシートを切り、裏表を確認する。

接着剤で貼り付けた後4時間放置する。

#### 側面・裏面の生地が破れている場合

1. 付属の補修シートを破れた箇所の大きさに合わせて切ってください。
2. 補修シートをしっかり貼り付くように(本などの)重りをのせてもかまいません。
3. そのまま1時間放置して、空気を入れてください。



補修シートを切り、貼り付けます。

補修シートを貼り付けた後1時間放置する。

### 付属の接着剤に関するご注意

- 幼児の手の届かない場所に保管し、いたずらをしていないように注意してください。
- 接着の目的以外には使用しないでください。
- 火気のあるところでの使用・保管は避けてください。
- 使用するときは換気をしながら行ってください。
- 有機溶剤が含まれています。悪用すると健康を害するおそれがあるのでエアベッドの修理以外には使用しないでください。

### 品質表示

サイズ / (約)幅2000×奥行1000×高さ250 (mm)	
材質 / 本体:強化ビニール樹脂 表面:レーヨン ポンプ:A85樹脂	
バッテリー / 7.4V 2000mAh	最大電力 / 約37W
充電入力 / 5V2A	本体重量 / 約3.95kg
リペアキットの内容 / ペロアシート×2、接着剤×1、補修シート×2	

MADE IN CHINA

当製品につきましてご不明な点がございましたらご連絡ください。



販売元 / 株式会社 山善

お客様相談窓口フリーダイヤル  
[AM9:00-PM5:30土・日・祝を除く]

0120-069-060

その他の商品は  
ホームページを  
ご覧ください



※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。  
※本製品の仕様は改良の為、予告なく変更される事があります。

©無断複製・転載禁止 24.12